

2 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム やすらぎ
 作成日 平成 22年 7月 7日

【目標達成計画】

優先 順位	項目 番号	現状における 問題点、課題	目 標	目標達成に向けた 具体的な取組み内容	目標達成に 要する期間
1	10	家族と職員は気軽に相談し合える環境にあるが、家族間の繋がりを持てるような環境作りを行事等を利用して取り組む必要がある。	家族の方に行事参加の呼び掛けをする事で、年に何回かでも家族同士の出逢いの機会を提供する。	①運営推進会議で意見を頂く。 ②ホームの行事に家族の方の参加を呼び掛ける。 ③年に数回、行事を利用して少人数でも家族の方だけの会話ができる機会を持つ。	① 4/26 ② 毎月 ③ 6ヶ月
2	23	日々の利用者の「思い」「意向」をスタッフ間で共有しているが、記録として残す事で更なる情報の共有となり質の向上に繋がる。	スタッフ一人一人が利用者さんから受け取った「思い」「意向」を同じ形式の用紙に記録し情報の共有と質の向上を目指す。	①各ユニット会で、同じ形式の用紙を検討する。 ②カンファレンスで用紙を決定する。 ③スタッフ一人一人が、用紙に記入し、ユニット会やカンファレンスでの情報の共有と各個人のファイルに挿みいつでも閲覧できる環境にする。	① 3ヶ月 ② 4ヶ月 ③ 6ヶ月
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。